

陸奥湾底生生物調査

平野 忠・高山 治

昨年度陸奥湾中央部の底生生物調査を行っているが、今年度は調査地点を全湾に拡大して行ったのでその結果を報告する。

調査方法

1994年5月26日、同年6月8日および6月9日の3日間、図1に示した陸奥湾内の16地点において、当所の試験船なつどまりにより幅190cm、袋網の目合6.0cmのホタテガイけた網を2.5ノットの速度で10分間曳網し、超大型底生生物（メガロベントス）を採集して種類ごとに計数した。

各地点の底生生物群集組成を解析するため、地点ごとの総個体数に占める種類ごとの組成比率を計算した。その際、遊泳性のあるクラゲや脊椎動物は計算から除外した。また、解析は昨年度行なった同様の調査における6調査地点の結果を含めて行なった。

調査結果

表1～3に採集結果を示した。けた網の漁獲効率は考慮していない。

採集個体数の多かったのは、棘皮動物と原索動物で、種類別ではオカメブンプクとアサムシボヤが優先種であったが、調査点9だけはツガルウニが優先種であった。

調査地点は、第1優先種からオカメブンプク型（Ⅰ）、アサムシボヤ型（Ⅱ）、アカウニ型（Ⅲ）およびツガルウニ型（Ⅳ）の群集型に分けられ、さらにⅠ型は第2優先種からオカメブンプク単独型（Ⅰ-1）、オカメブンプク、アサムシボヤ型（Ⅰ-2）、オカメブンプク、ヒトデ・カメホーズキチョウチン型（Ⅰ-3）に、またⅡ型は同様にアサムシボヤ単独型（Ⅱ-1）、アサムシボヤ、オカメブンプク型（Ⅱ-2）に分けられた。

図2にそれぞれの群集型の分布を示した。オカメブンプクを主体とする群集型は西湾中央から東湾中央にかけてみられ、一方アサムシボヤを主体とする群集型は西湾の奥および夏泊半島北西部、東湾の北部から東部、南部にかけてみられた。アカウニ型は西湾の一部、ツガルウニ型は東湾北部の一部にみられた。

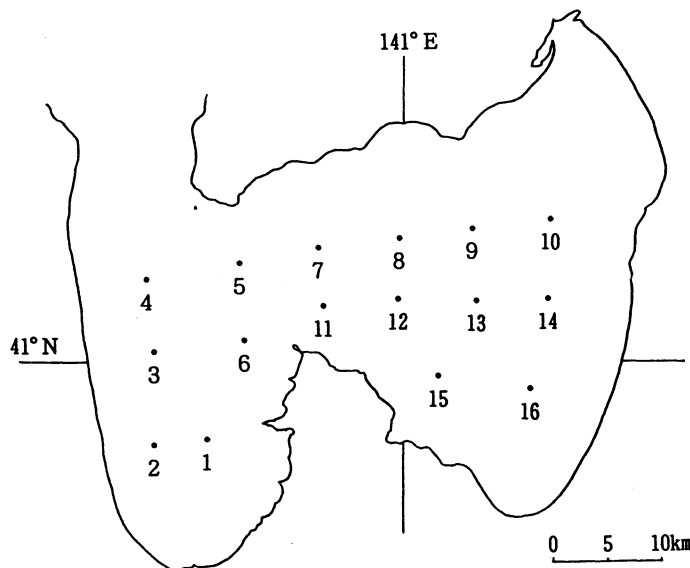


図1 調査地点図

表1 底生生物採集結果

調査点番号	1	2	3	4	5	6
調査年月日	1994.5.26	5.26	5.26	5.26	5.26	5.26
水深(m)	49	41	56	59	56	53
位置(北緯)	40°56'26.9"	40°56'07.7"	40°59'44.9"	41°02'25.0"	41°04'16.8"	41°01'02.9"
(東経)	140°46'30.1"	140°43'54.0"	140°42'55.6"	140°42'33.1"	140°49'15.0"	140°47'33.7"
入網生物数 門・種名						
腔腸					3	8
ウミサボテン						8
イカリガイ 不明種					3	
環形						1
ウロコムシspp						1
フサゴカイspp						
触手		18				
カサガイ類		18				
軟体	1	6	5	1	4	
ツメタガイ					2	
モスソガイ		4	2			
エゾヒバリ						
アカザラガイ						
ホタテガイ	1	1				
トリガイ						
エゾイシカケガイ		1	3	1	2	
イカ不明種						
節足	4	1	3			
ミネフジツボ						
エビ不明種	4	1	1			
カニ不明種			2			
棘皮	507	60	274	37	500	30
クモヒトデ				10	30	10
モミジガイ						
スナヒトデ	2					3
アカヒトデ						
タコヒトデ						
エゾヒトデ		1		2		
ヒトデ	20	18	2	5	3	4
ニッポンヒトデ		1				
ツガルウニ		12	1			
ウニ spp						
オカメブク	475	23	268	20	467	13
オオブク	10		3			
フジナマコ		4				
マナマコ		1				
原索	294	1	18	20	4	1220
アサムシボヤ	282		16	20	4	1220
スボヤ						
エボヤ						
マボヤ	12	1	2			
脊椎	3	4				
エイ不明種		1				
ハゼ不明種	1					
カジカ不明種						
カレイ不明種	2	3				
計	809	90	300	58	511	1259

表2 底生生物採集結果 (続き)

調査点番号	7	8	9	10	11	12
調査年月日	1994.6.8	6.8	6.8	6.8	6.9	6.9
水深(m)	50	45	38	35	53	51
位置(北緯)	41°06'21.9"	41°06'49.7"	41°07'40.3"	41°09'37.1"	41°03'58.1"	41°03'12.8"
(東経)	140°53'25.9"	141°00'27.1"	140°04'43.3"	140°10'20.0"	140°55'25.5"	141°00'47.6"
入網生物数 門・種名						
腔腸	4	2		20	2	2
ウミサボテン				16	2	
ウミシロクサ 不明種	4	2		4		2
環形		17				
ウロコムシspp						
フサゴカイspp		17				
触手		2	8			
カササギイソギンチャク		2	8			
軟体	12	4	2	4	5	
ツメタガイ						
モスソガイ		1		2		
エゾヒバリ	2					
アカザラガイ					1	
ホタテガイ		3	2	2		
トリガイ						
エゾイシカゲガイ	9				4	
イカ不明種	1					
節足		16	12	2		
ミネフジツボ		16		2		
エビ不明種						
カニ不明種			12			
棘皮	434	147	858	465	330	137
クモヒトデ						
モミジガイ				4		
スナヒトデ	8	7	4	18	7	5
アカヒトデ			4			1
タコヒトデ		1				
エゾヒトデ						
ヒトデ	12	32	28	32	6	10
ニッポンヒトデ	8	7	4	4	3	3
ツガルウニ			789	2		
ウニ spp		7	4	8		
オカメブク	404	93	24	397	312	117
オオブク						
フジナマコ	2		1		2	1
マナマコ						
原索	66	134	92	472	8	34
アサムシボヤ		120		440		16
スボヤ		1	84	4		2
エボヤ	34					
マボヤ	32	13	8	28	8	16
脊椎	2	3	4	2	1	1
エイ不明種						
ハゼ不明種						
カジカ不明種	1			2		
カレイ不明種	1	3	4		1	1
計	518	325	976	965	346	174

表3 底生生物採集結果(続き)

調査点番号	13	14	15	16	合計
調査年月日	1994.6.8	6.8	6.9	6.9	
水深(m)	57	40	48	42	
位置(北緯)	41°03'49.2"	41°04'32.9"	41°00'20.5"	41°00'12.7"	
(東経)	141°04'57.6"	141°10'22.7"	141°03'08.2"	141°08'54.6"	
入網生物数 門・種名					
腔腸	5	18	1	7	72
ウミサボテン		18			44
イカリ不明種	5		1	7	28
環形					18
ウロコムシspp					1
フサゴカイspp					17
触手					28
イカリ不明種					28
軟体	2	1	7	7	61
ツメタガイ			1		3
モスソガイ					9
エゾヒバリ				3	5
アカザラガイ					1
ホタテガイ	2	1	1		13
トリガイ				3	3
エゾイシカゲガイ			5	1	26
イカ不明種					1
節足	26	4	1	17	86
ミネフジツボ	26	1	1	17	63
エビ不明種		3			9
カニ不明種					14
棘皮	289	202	115	80	4465
クモヒトデ					50
モミジガイ					4
スナヒトデ	17	25	13	21	130
アカヒトデ					5
タコヒトデ					1
エゾヒトデ					3
ヒトデ	14	14	11	19	230
ニッポンヒトデ	2	1	2	8	43
ツガルウニ		1			805
イカリ不明種 spp					19
オカメブク	256	160	89	30	3148
オオブク					13
フジナマコ		1		2	13
マナマコ					1
原索	30	486	260	671	3810
アサムシボヤ	20	482	260	636	3516
スボヤ				1	92
エボヤ				2	36
マボヤ	10	4		32	166
脊椎	2	4	2	2	30
エイ不明種					1
ハゼ不明種					1
カジカ不明種					3
カレイ不明種	2	4	2	2	25
計	354	715	386	784	8570

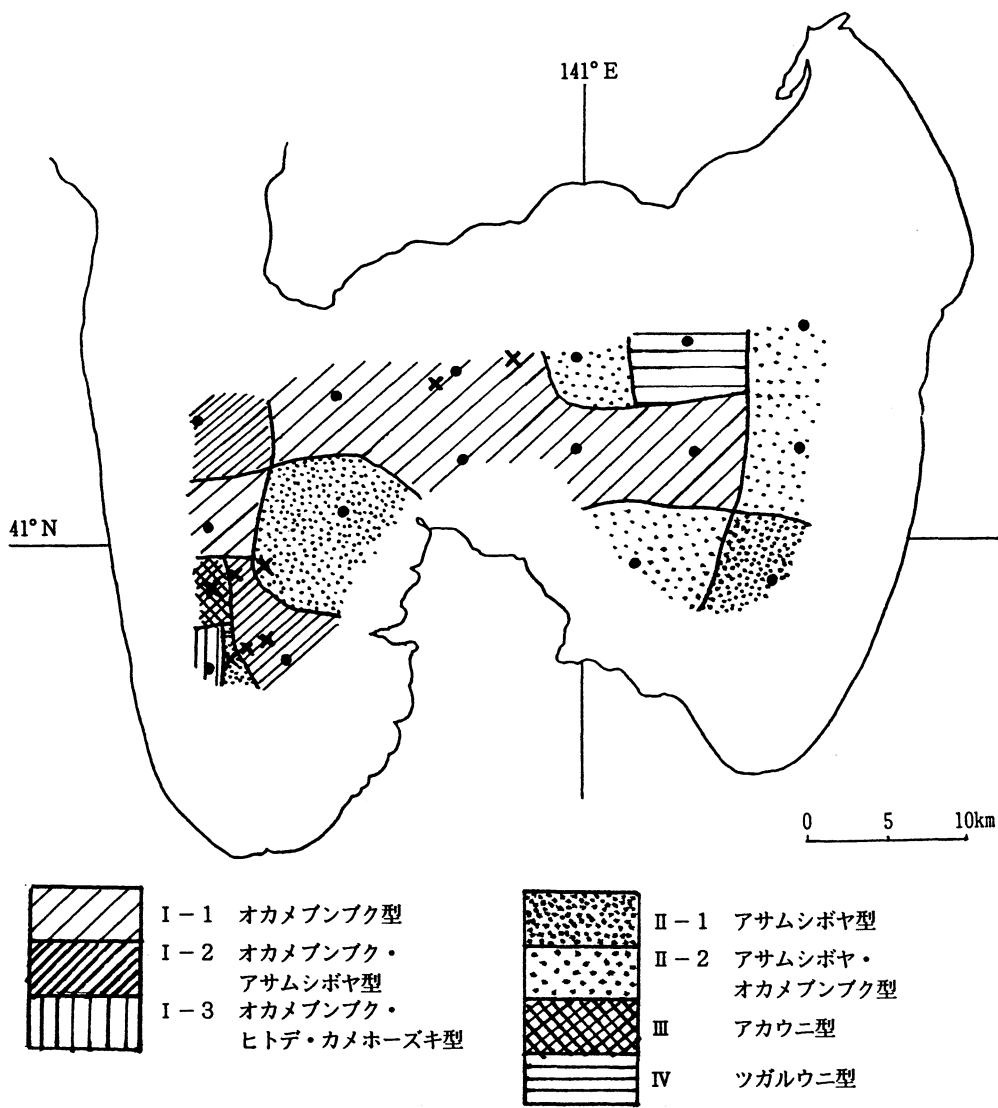


図2 群集組成からみた底生生物の群集型の分布
(×は昨年度の調査地点)